

久留米市環境基本計画行動計画の進捗状況について(令和3年度)

1 計画の概要

久留米市は、めざす環境像である『自然と人間とが共生し、持続的な発展が可能な都市』の実現に向けて、第三次久留米市環境基本計画(以下、「基本計画」という)を策定しています。

基本計画では、めざす環境像の実現に向けたまちの姿を、『市民や事業者などすべての主体が高い環境意識を持ち、自ら取り組み、連帯して行動するまち(環境先進都市)』とし、その状況を把握するために、まちの姿指標を設定するとともに、基本目標・共通の視点を設定し、さらに、分野横断的に取り組む重点テーマを選定し、それぞれに成果指標を設定しています。

また、これら基本計画の実現に向け施策を推進するため、久留米市環境基本計画行動計画(以下、「行動計画」という)を策定し、各施策体系別に事業を掲げ、マネジメントサイクルに基づく進行管理を行うこととしています。

ここに、令和3年度の事業実績等を踏まえた進捗状況を報告します。

2 行動計画の事業進捗について

(1) 評価基準と事業の進捗状況

進捗度	A	B	C
	目標を達成できる	目標を概ね達成できる	目標達成に努力を要する
指標数	33	30	11

(2) 総括

令和3年度における評価は、「目標を達成できる」及び「目標を概ね達成できる」となった事業が全体の8割を超えており、概ね順調です。

ただし、対面形式での啓発事業をはじめ、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響が大きいと考えられる事業については、「目標を概ね達成できる」としてありますが、令和4年度以降、新たな生活様式等に対応して事業を推進していく必要があります。

また、「基本目標1 脱炭素社会の構築」に係る事業について、「目標達成に努力を要する」となっている事業の割合が高くなっており、目標年度に向けて、事業内容の見直し・改善等を行いながら取り組みを進めていく必要があります。

(3) 基本目標毎の取組状況

【基本目標1 脱炭素社会の構築】

ア) 成果指標の進捗状況

成果指標	基準値 (令和元年度)	実績 (令和3年度)	目標 (令和7年度)	進捗度
久留米市の温室効果ガス排出量の削減	2,547t-CO ₂ (平成25年度)	1,841t-CO ₂ (令和元年度)	1,885t-CO ₂ (令和12(2030)年度)	A
再生可能エネルギーの導入量	107,894kW	116,550kW	141,000kW	B

イ) 事業の進捗状況

進捗度	A	B	C
	目標を達成できる	目標を概ね達成できる	目標達成に努力を要する
指標数	7	8	8

ウ) 取組状況

- 再生可能エネルギーの導入促進に向けては、本市の導入ポテンシャルの高い太陽光発電設備について、住宅のZEH化への支援などによる導入促進に努めました。
- 省エネルギーの普及に向けては、市民・事業者の環境配慮行動を促進するため、福岡県と連携した事業推進に努めるとともに、市の率先行動の徹底に努めました。
- 住宅や建築物の脱炭素化に向けては、市有施設2施設をZEB化するとともに、省エネ改修などの支援を行いました。また、環境負荷が小さい都市に転換していくため、自転車などの交通手段の利用環境整備をはじめ、公共交通機関の利用促進などに努めました。

【基本目標2 循環型社会の構築】

ア) 成果指標の進捗状況

成果指標	基準値 (令和元年度)	実績 (令和3年度)	目標 (令和7年度)	進捗度
市民一人一日あたりのごみ排出量	919g	893g	888g	A

イ) 事業の進捗状況

進捗度	A	B	C
	目標を達成できる	目標を概ね達成できる	目標達成に努力を要する
指標数	9	9	0

ウ) 取組状況

- 2R(発生抑制・再使用)+R(再資源化)の推進に向けて、市民・事業者の意識向上を図るため、食品ロス削減について、「てまえどり」キャンペーンや福岡県との連携事業を行うとともに、地域・学校等を対象とした学習会や施設見学などを行いました。また、マイボトル推奨店登録事業を開始し、脱プラスチックに向けて取り組みを進めました。
- 宮ノ陣・上津クリーンセンターの安定的な施設運営に向けては、焼却の際に発生するエネルギーの有効利用及び焼却灰のセメント化など排出されたごみの適正処理に努めるとともに、上津クリーンセンターの更新に向けて整備基本計画の策定に取り組みました。

【基本目標3 自然共生社会の構築】

ア) 成果指標の進捗状況

成果指標	基準値 (令和2年度)	実績 (令和3年度)	目標 (令和7年度)	進捗度
生物多様性の認知度	26.9%	38.6%	60%	A

イ) 事業の達成事業

進捗度	A	B	C
	目標を達成できる	目標を概ね達成できる	目標達成に努力を要する
指標数	3	4	1

ウ) 取組状況

- ・ 市民・事業者の生物多様性への理解を深めるため、市民団体や事業者等と協働し、自然環境学習や生物多様性の啓発活動を行いました。
- ・ 希少種の保護や外来生物の防除などを行うとともに、自然や生きものを守るための活動や行動を促進するため、生物多様性の啓発に取り組みました。
- ・ 自然環境が持続的に利用できるよう、森林や農地の適切な管理に努めるとともに、自然観察会等のイベント実施や事業者との協働による啓発事業の実施などにより自然環境や生態系の保全意識向上を図りました。

【基本目標 4 快適な生活環境の保全】

ア) 成果指標の進捗状況

成果指標	基準値 (平成 30 年度)	実績 (令和 2 年度)	目標 (令和 7 年度)	進捗度
周辺環境の満足度	53.9%	60.8%	60%	A

イ) 事業の進捗状況

進捗度	A	B	C
	目標を達成できる	目標を概ね達成できる	目標達成に努力を要する
指標数	6	5	1

ウ) 取組状況

- ・ 健康で安全な生活環境の保全に向けて、大気・河川・土壌等の汚染を防止するため、実態把握のための調査や監視等を実施し、必要に応じ指導を行い、公害防止に努めました。
- ・ みどり豊かで美しい都市環境の形成に向けて、「くるめクリーンパートナー事業」などによる環境美化活動の促進や「くるめ花街道サポーター事業」などによる市街地緑化を推進しました。

【協働による持続可能な地域社会づくり】

ア) 成果指標の進捗状況

成果指標	基準値 (令和元年度)	実績 (令和 3 年度)	目標 (令和 7 年度)	進捗度
くるめクリーンパートナー登録者数	21,899 人	22,664 人	23,000 人	A

イ) 事業の進捗状況

進捗度	A	B	C
	目標を達成できる	目標を概ね達成できる	目標達成に努力を要する
指標数	8	4	1

ウ) 取組状況

- ・ 幼児期子どもたちへの環境教育である「こどもエコスタート事業」や児童・生徒の環境に対する意識を高め、環境配慮活動を実践する「学校版環境 ISO 推進事業」に取り組みました。
- ・ ニーズの多様化や新しい生活様式に合った効果的な啓発を行うため、動画の配信や SNS の活用、環境ポータルサイトの充実に取り組みるとともに、オンラインで環境フェアを開催するなど、啓発媒体や機会の充実に努めました。
- ・ 「環境交流プラザサポーター」や「くるめエコめいと」の活動機会の拡充に努めるとともに、市民との協働による環境啓発の仕組みづくりに努めました。

(4) 事業一覧

別紙のとおり

3 重点テーマの取組状況について

(1) 脱プラスチックへのチャレンジ・プラスチックフリー&クリーン運動【重点テーマ1】

ア) 基本的な方針

「海洋プラスチックごみによる新たな汚染を 2050 年までにゼロ」に向けて、市民団体や事業者など、さまざまな主体との連携・協働によるプラスチック削減に向けた運動を展開し、市民・事業者の環境意識の向上に取り組む。

イ) 成果指標の進捗状況

成果指標	基準値 (令和 2 年度)	実績 (令和 3 年度)	目標 (令和 7 年度)	進捗度
使い捨てプラスチック製品の使用削減に積極的に取り組む市民の割合	13.6%	-	35%	-

※令和 3 年度は実績を把握していないため記載していません。進捗度も同様です。

ウ) 取組状況

脱プラスチックに向けて、発生抑制の視点から、使い捨てプラスチック製品の利用を減らす取り組みとして、学習会や施設見学などを通じたさまざまな啓発などによりマイボトル利用の普及に努めるとともに、マイボトル推奨店登録事業を開始し、利用環境の整備に努めました。

また、プラスチック製品のポイ捨てや海洋への流出防止に向けて、啓発につながるイベント実施や環境美化ボランティア制度の推進に取り組みました。

(2) 久留米版エネルギー循環モデルへのトライ【重点テーマ 2】

ア) 基本的な方針

「2050 年に市域から排出される二酸化炭素排出実質ゼロ(ゼロカーボンシティ)」に向けて、市民・事業者と協働で地域の再生可能エネルギーの循環に取り組む。

イ) 成果指標の進捗状況

成果指標	基準値 (令和元年度)	実績 (令和3年度)	目標 (令和7年度)	進捗度
ZEB化施設数(市有施設)	0棟	3棟	8棟	A
ZEB化施設数(民間建築物)	1棟	1棟	6棟	C

ウ) 取組状況

エネルギーが地域で循環するためのファーストステップとなるエネルギーの地産地消に向けて、市有施設のZEB化に取り組むとともに、市域への波及をめざし、住宅のZEH化や建築物のZEB化への支援を行うなど、建築物の脱炭素化の促進に取り組みました。

また、ごみ発電電力の有効活用に向けた調査研究を行いました。

(3) 学び・協働・交流のプラットフォームづくり【重点テーマ3】

ア) 基本的な方針

SNS等を活用した情報発信や、市民や市民団体、事業者等が学びを通じて互いに交流ができるプラットフォームの構築に取り組む。

イ) 成果指標の進捗状況

成果指標	基準値 (令和元年度)	実績 (令和3年度)	目標 (令和7年度)	進捗度
環境啓発ページへのアクセス数	77,784回	113,592回	160,000回	A

ウ) 取組状況

これまで対面重視で行ってきたさまざまな啓発事業について、ニーズの多様化や新しい生活様式に合わせ、ICTの活用に取り組みました。国が定める6月の環境月間に開催したWEB環境フェアでは、啓発動画の配信やオンラインでの講演会開催などにより、啓発機会の充実に努めました。

さらに、さまざまな広報媒体の活用にも努めるとともに、多様な主体との連携・協働により、年間を通して切れ目のない情報発信に取り組んでいます。

4 まちの姿指標について

令和3年度実績では、目標を達成している状況です。

引き続き、行動計画の事業の確実な進捗により、市民・事業者の環境配慮の取り組みの促進に努め、めざす環境像の実現に向けて取り組んでいきます。

成果指標	基準値 (令和元年度)	実績 (令和3年度)	目標 (令和7年度)	進捗度
日常で環境に配慮した取り組みをしている市民の割合	80.3%	85.4%	85%	A

項番	基本目標・共通の視点	事業名	指標	基準値 2019年度	R3実績 2021年度	目標値 2025年度	進捗度
1	脱炭素社会の構築	太陽光等普及啓発事業	再生可能エネルギー(太陽光)の導入量	104,119kW	112,405kW	137,119kW	B
2	脱炭素社会の構築	消化ガスによる発電事業	有効利用率	94.7%	94%	97.5%	A
3	脱炭素社会の構築	自立分散型エネルギーシステム普及啓発事業	エネファーム住宅普及率	0.20%	0.25%	0.48%	B
4	脱炭素社会の構築	環境共生都市づくり協定事業	協定締結事業所数	147事業所	147事業所	187事業所	C
5	脱炭素社会の構築	エコアクション21認証取得支援事業	補助件数(累計)	68件	68件	78件	C
6	脱炭素社会の構築	防犯灯LED化推進事業	防犯灯総基数に対するLEDの割合	78.5%	85%	100%	B
7	脱炭素社会の構築	緑のカーテン推進事業	公共施設への設置数	98箇所	86箇所	110箇所	C
8	脱炭素社会の構築	環境マネジメントシステム推進事業	率先行動実施率	86%	83%	100%	C
9	脱炭素社会の構築	新製品・新技術創出研究開発支援事業	支援を行った環境・エネルギー関連企業数(累計)	-	1社	5社	C
10	脱炭素社会の構築	情報発信効果促進事業	エコファミリー登録者数	-	415人	1,800人	B
11	脱炭素社会の構築	エコカー導入推進事業	エコカーの比率	72%	72%	78%	C
12	脱炭素社会の構築	自転車利用促進事業	自転車通行空間の整備延長(累計)	10.8km	19.8km	24.0km	A
13	脱炭素社会の構築	エコドライブ促進事業	宣言事業所数(累計)	73事業所	73事業所	100事業所	C
14	脱炭素社会の構築	公共交通利用促進事業	地域公共交通の乗降客数	4,167万人	3,059万人	4,167万人	B
15	脱炭素社会の構築	ZEH化推進事業	ZEHの補助件数(累計)	-	11件	100件	B
16	脱炭素社会の構築	市有施設のZEB化推進事業	既存建築物のZEB化施設数(累計)	-	3棟	8棟	A
17	脱炭素社会の構築	民間建築物ZEB化サポート事業	民間建築物のZEB化施設数(累計)	1棟	1棟	6棟	C
18	脱炭素社会の構築	住宅エコリフォーム支援事業	補助件数(累計)	388件	518件	688件	A
19	脱炭素社会の構築	住宅・建築物の省エネ促進事業	認定件数(累計)	106件	256件	291件	A
20	脱炭素社会の構築	市営住宅省エネ改修事業	改修割合	52.4%	62%	76.0%	A
21	脱炭素社会の構築	ごみ発電電力の市内供給検討事業	CO ₂ 排出削減量	算定方法検討中	算定方法検討中	算定方法検討中	B
22	脱炭素社会の構築	田主丸財産区間伐推進事業	J-VER売上数量	185t	116t	200t	A
23	脱炭素社会の構築	熱中症予防対策事業	健康教育・健康相談の実施回数・参加者数	27回・783人	7回・61人	35回・860人	B
24	循環型社会の構築	3R推進事業	市民一人一日あたりのごみ排出量	919g	893g	888g	A
25	循環型社会の構築	マイボトル推奨店登録事業	登録店舗数	-	14店舗	30店舗	B
26	循環型社会の構築	給水スポット整備事業	設置箇所数	-	0箇所	9箇所	A
27	循環型社会の構築	「てまえどり」キャンペーン事業	実施店舗数	92店舗	108店舗	140店舗	B
28	循環型社会の構築	福岡県食べ物余らせん隊登録事業	登録店舗数	160店舗	173店舗	170店舗	A
29	循環型社会の構築	リサイクル宝の市事業	来場者数	6,285人	5,296人	7,500人	B
30	循環型社会の構築	生ごみリサイクルアドバイザー派遣事業	生ごみリサイクルに取り組む保育所・学校等の数(累計)	117施設	123施設	135施設	B
31	循環型社会の構築	家庭ごみ(生ごみ等)の自家処理推進事業	補助台数	389台	403台	400台	A
32	循環型社会の構築	資源回収奨励事業	活動団体数	320団体	275団体	330団体	B
33	循環型社会の構築	古紙持込協力店事業	協力店舗数	10店舗	10店舗	10店舗	A

項番	基本目標・共通の視点	事業名	指標	基準値 2019年度	R3実績 2021年度	目標値 2025年度	進捗度
34	循環型社会の構築	廃食用油リサイクル事業	回収量	14,440L	13,124L	14,500L	B
35	循環型社会の構築	ごみ焼却熱による発電事業	自家発電量	上津9,091,290kWh 宮ノ陣 17,286,858kWh	上津8,746,060kWh 宮ノ陣 17,602,144kWh	上津9,091,290kWh 宮ノ陣 17,286,858kWh	A
36	循環型社会の構築	焼却灰(主灰)セメント化事業	セメント化した焼却灰の量	全量リサイクル	全量リサイクル 上津3,976.57t 宮ノ陣3,826.00t	全量リサイクル	A
37	循環型社会の構築	不法投棄の防止対策事業	発生件数	154件	156件	件数抑止	B
38	循環型社会の構築	産業廃棄物適正処理推進事業	行政指導件数	31件	13件	件数抑止	B
39	循環型社会の構築	宮ノ陣・上津クリーンセンター運営事業	公害防止協定値	協定値を遵守	165	協定値を遵守	B
40	循環型社会の構築	旧高良内埋立地の有効活用検討事業	方針整理	-	活用方針の検討を開始	活用方針整理	A
41	循環型社会の構築	上津クリーンセンター更新事業	事業の進捗	整備基本計画の実定に準ず	整備基本計画実定	次期施設着工	A
42	自然共生社会の構築	生物多様性保全推進事業	自然や生きものを守るための活動や行動をしている人の割合	66.8%	58%	75.0%	B
43	自然共生社会の構築	生物多様性の協働啓発事業	啓発を協働で行う企業数	2社	2社	6社	B
44-1	自然共生社会の構築	希少種保全・外来生物等防除事業	生息・生育外飼育の種数	0種	4種	5種	A
44-2	自然共生社会の構築	希少種保全・外来生物等防除事業	有害鳥獣による農産物被害額	36,948千円	48,382千円	33,080千円	C
45	自然共生社会の構築	希少生物等市民参加型モニタリング事業	モニタリング調査参加者数	-	-	60人	A
46	自然共生社会の構築	森林総合整備事業	森林整備累積実績面積	20.42ha	74.08ha	202.79ha	B
47	自然共生社会の構築	農業・農村の多面的機能発揮等事業	多面的機能維持活動農地面積	4,961ha	5,115ha	5,463ha	B
48	自然共生社会の構築	生物多様性の学習・体験事業	自然観察会等への参加者数	308人	388人	400人	A
49	快適な生活環境の保全	生活排水処理施設整備事業	汚水処理人口普及率	95.8%	97%	98.0%	A
50	快適な生活環境の保全	公害防止対策事業	法規制基準値	基準値を遵守	基準値を遵守	基準値を遵守	B
51	快適な生活環境の保全	不法焼却の防止対策事業	不法焼却対応件数	150件	165件	件数抑止	B
52	快適な生活環境の保全	PCB廃棄物適正処理対策事業	期限内処理	-	-	2026年度未完了	A
53	快適な生活環境の保全	環境調査実施事業	調査実施・結果公表	実施済	実施済	継続実施	A
54	快適な生活環境の保全	ぐるめクリーンパートナー事業	登録者数	21,899人	22,664人	23,000人	A
55	快適な生活環境の保全	海洋プラスチックごみ削減啓発事業	啓発イベント参加者数	436人	0人	600人	B
56	快適な生活環境の保全	「スポーツGOMI拾い大会」事業	参加者数(累計)	126人	249人	700人	B
57-1	快適な生活環境の保全	ぐるめ花街道サポーター等事業	ぐるめ花街道サポーター延べ活動者数	891人	852人	1,000人	B
57-2	快適な生活環境の保全	ぐるめ花街道サポーター等事業	「市民とつくる花と緑の名所」指定箇所数(累計)	80箇所	76箇所	95箇所	C
58-1	快適な生活環境の保全	都市公園整備等事業	都市公園の整備面積(累計)	229.90ha	237.52ha	239.05ha	A
58-2	快適な生活環境の保全	都市公園整備等事業	緑化整備箇所数(累計)	6箇所	8箇所	11箇所	A
59-1	協働による持続可能な地域社会づくり	環境まなびのまちづくり事業	環境まなびのまちづくり事業への参加者数	-	13,661人	15,000人	A
59-2	協働による持続可能な地域社会づくり	環境まなびのまちづくり事業	啓発動画の再生回数(累計)	508回	32,705回	24,000回	A
60	協働による持続可能な地域社会づくり	学校版環境ISO推進事業	市立学校の認定率	100%	100%	100%	A
61	協働による持続可能な地域社会づくり	こどもエコスタート事業	実施済み保育所数	18施設	24施設	67施設	C
62	協働による持続可能な地域社会づくり	情報発信手段多様化事業	活用媒体数	3媒体	4媒体	5媒体	A

別紙

項番	基本目標・共通の視点	事業名	指標	基準値 2019年度	R3実績 2021年度	目標値 2025年度	進捗度
63	協働による持続可能な地域社会づくり	環境配慮行動指針啓発・定着促進事業	行動指針の認知度	-	-	20%	B
64	協働による持続可能な地域社会づくり	くるめエコ・パートナー事業	登録者数(累計)	3,993人	4,672人	5,250人	A
65	協働による持続可能な地域社会づくり	WEB環境フェア事業	特設ページへのアクセス数	-	3,512回	10,000回	B
66	協働による持続可能な地域社会づくり	市民・事業者との協働による啓発事業	協働による啓発事業実施回数	-	18回	57回	B
67-1	協働による持続可能な地域社会づくり	環境交流プラザ環境啓発・人材育成事業	啓発等実施回数	-	37回	53回	A
67-2	協働による持続可能な地域社会づくり	環境交流プラザ環境啓発・人材育成事業	サポーター延べ活動者数	-	127人	110人	A
68	協働による持続可能な地域社会づくり	くるめエコめいと事業	延べ活動者数	20人	32人	40人	A
69	協働による持続可能な地域社会づくり	ICTを活用したプラットフォームづくり事業	環境ポータルサイトで紹介している市民活動団体等の数	-	2団体	20団体	B